

## 長尾台小学校区の昔物語(その1) =古代の様子と雲雀丘の由来=

前田 幸夫

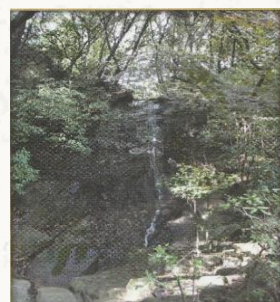
### <古代の様子>

約千数百年前の頃です。最明寺川の低地だった南雲雀丘、南花屋敷を隔てて伊丹台地があり、その台地が遠浅の難波の海に突出していました。海の一部が曲入して鼓が滝に至り、猪名の湊（池田市古江付近と推定）に停泊する船が風待ちする入江であったようで、周辺には現在も津や浜の付く地名が残っています。

また、数多くの古墳が築かれ、雲雀丘花屋敷～山本地区だけでも260基余りが確認されています。先祖が安らかに眠れる墳を地盤が良いこの地域に築いたといえます。因みに、生成幼稚園の門の側に切畑群集墳雲雀丘C北支群1号墳（築造は6世紀中ば以降と推定）があります。

### <雲雀丘の由来>

かつては果樹園や雑木林が広がり、春には山が白く輝く桜の名所でした。1915年（大正4）に阿部元太郎氏が現在の雲雀丘1丁目、二丁目付近の住宅地開発に着手し、「雲雀丘」と名付けました。雲雀丘一丁目と三丁目の間を流れる滝の谷川の間中部にある「雲雀滝」がその由来といわれています。なお、この滝は私有地の中にあり、残念ながら非公開です。



雲雀滝



切畑群集墳雲雀丘C北支群1号墳

参考文献：  
長尾台小学校区の昔物語 佐野行俊(談)  
宝塚の歴史を歩く 直宮憲一(著)

### 特殊詐欺に注意！！

校区内において、市役所等の職員をかたる医療費還付詐欺の電話がありました。不審な電話が掛かってきた場合は、信用することなく、一旦電話を切って、家族や警察、市役所などに必ず相談してください。絶対に「自分だけは大丈夫」と思わないようお願いいたします。

#### 【防犯ポイント】

- 「還付金がある」「ATMへ行って」は詐欺
- 「暗証番号を教えて」「現金、カードを預かる」は詐欺
- 必ず誰かに相談する。  
宝塚警察署 電話 0797-85-0110  
宝塚市役所防犯交通安全課  
電話 0797-77-2020



コミュニティひばりへのお問い合わせ・ご意見・ご要望は事務局へ  
不在ですが折り返し連絡しますので、留守電メッセージにはご連絡先とご氏名をお願いします。

電話・FAX：072-774-9191  
メール：cohibari@outlook.jp

※メールアドレスが変更になりました。

### 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、掲載した予定を変更する場合があります。

#### レギュラー事業

- ひばり子ども館  
月曜日から土曜日  
10時～12時/13時～17時  
(日曜日・祝日・年末年始は休館)
- 出前児童館  
第3木曜日 10:00～12:00  
雲雀丘倶楽部2階和室にて
- ふれあい喫茶「思い出の歌ひろば」  
第4水曜日 10:00～11:30  
コミュニティセンターにて

#### ふれあいテラスでの相談事業

- 福祉なんでも相談  
第2水曜日 13:30～15:00
- キャリアアップ相談  
第4木曜日  
11:00～15:00/一人50分

宝塚市長尾台小学校区のしんぶん

# コミュニティひばり



コミュニティひばりブログ  
トップページ

令和3年3月15日

## 令和2年度の「コミュニティひばり」の回顧について

会長 松原 孝彦

今年度は世界的にも「新型コロナウイルス」の蔓延により、従来のコミュニティ活動も制限された中での対応と成りましたので、会員様を始めとして自治会員様も国・県・市からの要請事項により各種の活動が中止等と成りました。

コミュニティひばりとしては20数年間に亘り継続して参りました「ひばり祭り」の中止を始めとして、各自治会殿でのイベント中止が軒並みありましたが、今後の事を考えれば自粛して新型コロナウイルスの感染を防ぐのが第一と考えております。

しかし、このような状況下に於きましても、緊急に対応しなくては成らない事項として「宝塚太陽光発電所」の設置計画（きずきの森に隣接地）が浮上しました。我が「コミュニティひばり」としては・環境の件（自然破壊）等の各種の問題が有る事より、コミュニティひばりとしても役員会・運営委員会等にて設置予定会社との協議および環境部との協議を重ねて、県・市役所との協議を重ねて参りました処、工事施工時期に成り、お蔭様で地域の状況を判断して頂き、工事施工業者が撤退したことに依り一件落ち着いたしました。

本件に関しましては地域住民の皆様方のご尽力が成せる事と感謝しております。  
・今後の課題としては宝塚市が推進しております「公共施設の適正化方針」に基づく、当地区の雲雀丘花屋敷駅西の「雲雀丘サービスステーション」の廃止の問題が残されて参ります事で、各種の対応策を進めますので会員各位のご協力を切にお願い申し上げます。

## 「子どもたちの健やかな成長を願って」

長尾台小学校長 柴田 芳宏

コロナの影響でなかなか思うように学校教育を進めることができない1年となりました。今年度は、6月中旬より子どもたちが毎日学校に登校できるようになりました。当初、学習の遅れも懸念されましたが、12月頃から全学年無事に学習が終わられる見込みが持てるようになりました。何より、学校再開時には元気がなかった子どもたちが、その後、笑顔で通い続けることができたことを何よりも嬉しく思います。子どもたちの心の健康、自分に対する肯定感は、成長においてなくてはならないものです。厳しい状況は、まだまだ続きますが、学校は、皆様と共に子どもを守り、育ててまいります。1年間のご支援ありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

